「フリースクール等情報交換会」事業説明

	127 ス	(エ)	〕					
施設名				地	地 神戸市中央区下山手通7-6-15-101			
一般社団法人イドミィ			交通機関		地下鉄「大倉山駅」徒歩6分 阪神「西元町駅」徒歩7分 阪急「花隈駅」徒歩6分 JR「神戸駅」徒歩10分			
Н Р	http://ido-my.	E – ma	ail	idomy	2025@gmail.com			
設 立	2017年2月		TEL 07		78-335-6808	FAX —		
代表者	高橋 惇	経営理念・活動方針						
受入校種	小・中・高							
運営日時	毎週木金 10:30-14:00							
定員	26名	学習支援	体験	活動	仲間づくり	教育	相談	親の会
在籍者数 (R7.7	20名		()	0			
費用	入学金0円 授業料(120分)4,500円(210分)6,000円 ※出席分を合算し、月末にお支払い							

その他活動内容等

イドミィが大切にしている「理念」をお伝えします。

それは「充足・成長・挑戦」です。わかりやすく言うと、「認める・満たす、伸ばす、挑む」です。

【1:充足(認める・満たす)について】心の中にガラスのコップががあり、心が満たされると水が注がれると仮定しましょう。イドミィに体験に来る子には、いろんな子がいます。コップの水が少なめの子、コップの中が空っぽの子、さらにはコップが割れている子。じゅんちゃんは「挑戦する前段階として、心のコップを修復し、水を貯めることが必要なんじゃないか?」と気がつきました。そのため、私たちは一人ひとりを認め、心を満たすことに重きを置いています。教育委員会の先生たちが見学に来た際、「イドミィさんの子どもたちは元気があって良いですね」とおっしゃっていました。それは私たちが一人ひとりを認め、満たし、心のエネルギーを貯めている成果かなと思います。さらに言うと、おもしろいことが起きるんです。それは「エネルギーが貯まった子」が「貯まっていない子」に対して認める声かけや満たす声かけをするようになるんです。するとみんなが満たされます。イドミィっていいなと思う瞬間です。

【2:成長(伸ばす)について】エネルギーを貯めながら、子どもたちは日々成長していきます。私たちは成長をサポートするプロフェッショナルです。一人ひとりの可能性を信じ、認めています。成長を感じた場面では言葉で伝えています。「○○できるようになってるやん!」「すご!めっちゃ成長してる!」「○○さんができること増えて、嬉しいわ~」といった声かけです。私たちは言葉の力を信じ、成長を促進します。

【3:挑戦(挑む)について】充足し、成長した子は、「やってみようかな」と新しいことに挑戦するようになります。イドミィでは「頭ひとつ背伸び」の挑戦を提案するように心がけています。頭ひとつ背伸びとは、現状維持でも無謀でもない、ちょっと頑張ったらできるレベルにチャレンジすることです。「やってみようや!」「○○さんならできるよ!」「一緒にやろうぜ!」と声かけしています。私たちは挑戦の伴走者です。改めてお伝えすると、挑むからイドミィです。



